

# 人が育つリーダーシップとは何か？

著者：首藤瑞未（トランセンド日本校責任者）



<https://japan.transcend-intl.com/>

あなたはこれまで、尊敬するリーダーと一緒に仕事をする機会がありましたか。

直属の上司かもしれません。

プロジェクトのチームリーダーかもしれません。

あるいは、上司の上司や本社の担当者だったかもしれません。

## 「このリーダーのおかげで自分は成長できた」

そう思える瞬間はあったでしょうか。

これまで多くのリーダーをコーチングしてきましたが、どんなに優秀なリーダーでも共通して語る悩みがあります。

それは、

「人が育たない」「チームが自立しない」  
という課題です。

ビジネスのノウハウや顧客開拓よりも、  
**ピープルマネジメントこそが最も難しい。**

そう感じているリーダーは少なくありません。

人を育てるには時間が必要です。

しかし現実には、膨大なタスク、求められるスピード、そして慢性的な時間不足という問題があります。

多くのリーダーは、その間で常に板挟みになっています。

そしてコーチングを受け、自身の変化を実感したリーダーの多くがこう尋ねます。

**「これをどうすれば他の人にも応用できるのでしょうか？」**

コーチとしては、とても嬉しい質問です。

ここで、実際のコーチング対話の一部をご紹介します。  
コーチングの対話は守秘義務のもとで行われているため、ここではご本人の許可を得た内容のみを共有しています。

---

このクライアントは、外資系コンサルティング会社のパートナーを務めるリーダーです。  
組織やクライアントの長期的な成長を見据えながら、自身の成長についても深く考えている方でした。コーチングが自分の成長にとっても効果的であることを実感されていました。

コンサルタントは、常にクライアントにアイデアや専門知識を提供する立場にあります。

経験豊富な彼女にとって、解決できない問題はほとんどありません。

速く、そして的確なソリューションを提示すること。  
それが仕事です。

コーチングの対話の中でも、その思考の速さと聡明さは明らかでした。

戦略立案や問題解決は、彼女の最大の武器です。  
そして同時に、彼女のキャリアを築いてきた土台でもあります。

だからこそ、部下に対して指示を出し、解決策を示し、アクションプランを提示することは、ごく自然にできてしまうことでした。

しかし、ある時彼女は気づきます。

**自分の素早い指示と問題解決が、  
部下の思考する時間とスペースを奪っていたのではないか。**

同じ時期にコーチングスキルの講義を受けていた彼女は、次第に「傾聴」の力を信じるようになります。

そしてこの傾聴こそが、彼女のリーダーシップを飛躍させる武器となりました。

彼女が耳を傾け始めると、部下たちは自由になりました。

以前は、最もシニアである彼女の考えたソリューションが正解とされていました。部下たちはそれを形にし、問題があればすぐに彼女にエスカレーションされます。

彼女は夜遅くでも、週末でも「緊急案件」に対応していました。

しかし、チームが自立し始めると状況は変わります。

メンバーたちは自分のアイデアに責任を持ち、緊急案件にも自分たちで対応できるようになっていきました。

そして彼女は気づきます。

**一番自由になったのは、自分自身だったということに。**

自分のマイクロマネジメントに最も縛られていたのは、自分自身だったのです。

この変化を振り返り、彼女はこう言いました。

**「自分の意見ばかりを主張していたので、自分も周囲も成長できなかった。」**

この変化によって、彼女はより多くの視点や考えを取り入れるようになりました。本当の意味での多様性も理解するようになったのです。

そして何より、彼女は一つの成果を手に入れました。

**「余裕ができた。」**

---

コーチングを通して、多くの方の変化に伴走してきました。

行動や思考の変化は、比較的短い時間でも起こることがあります。  
しかし「余裕ができた」と本気で言える変化は、単なるレベルアップではありません。

**それはバージョンアップです。**

まさに、器が大きくなる瞬間です。

人が成長する姿は、いつ見ても美しいものです。  
成長は一度きりの出来事ではなく、続いていくプロセスです。

プロセスである以上、時間が必要です。  
そして時間以上に必要なものもあります。

指示や KPI を積み上げれば、人は成長するのでしょうか。

**あなたには、人を育てる「余裕」がありますか？**

時間は、誰にでも毎日 24 時間あります。  
時間を増やすことはできません。

そしてプレッシャーは増えるばかりです。

その中で、余裕が生まれるほどの成長を遂げられる人がいます。

まずは自分の成長から。  
そして、周囲の成長へ。

**人が育つリーダーシップの本質は、ここにあるのかもしれない。**

足りないのは時間ではなく、  
**余裕なのかもしれない。**

---

コーチングを通して、自分の人間力を高め、人の可能性を引き出す力を育てたい方へ。  
まずは対話から始めてみませんか。

お問い合わせ：  
[tamamis@transcend-intl.com](mailto:tamamis@transcend-intl.com)